

<e-ASIA 共同研究プログラム 平成 31 年度採択「材料（ナノテクノロジー）分野」多国間国際共同研究課題募集のお知らせ>

国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）は、「e-ASIA 共同研究プログラム（e-ASIA Joint Research Program: “e-ASIA JRP”）」に参加し、3 カ国以上の多国間国際共同研究課題を支援しています。

e-ASIA JRP は、アジア地域において、科学技術分野の研究開発力の強化を目指し、研究交流を加速するとともに、アジア諸国が共通して抱える課題の解決を目指し、国際共同研究を推進する事業です。

第 8 回となる本公募では e-ASIA JRP に参加する各国の公的研究費配分機関と協力し、以下のとおり共同研究課題の提案を募集します。詳細につきましては、下記および関連リンク先を御参照ください。

（JST 公募ウェブサイト）

http://www.jst.go.jp/inter/program/announce/announce_easia_jrp_8th.html

（e-ASIA JRP ウェブサイト）トップページの「Call for Proposals」を御参照

<http://www.the-easia.org/jrp/>

■募集対象分野

材料（ナノテクノロジー）分野： 「革新的材料」

■共同研究チームの構成と公募参加機関

共同研究課題は、公募参加国のうち 3 カ国以上の多国間共同研究であることが必要です。

参加国の組み合わせは、公募参加国の中から応募者側で自由に提案することが可能です。

採択された共同研究課題には、日本側研究チームに対しては JST から、相手国研究チームに対しては相手国側の公募参加機関から支援が実施されます。

（参加国名と公募実施機関）

インドネシア： Ministry of Research, Technology and Higher Education (RISTEKDIKTI)

日本： 科学技術振興機構（JST）

ラオス： Ministry of Science and Technology (MOST)

フィリピン： Department of Science and Technology (DOST)

ロシア： Russian Foundation for Basic Research (RFBR)

タイ： National Science and Technology Development Agency (NSTDA)

ベトナム： Ministry of Science and Technology (MOST)

■JST の支援の内容

採択された日本側研究者は、3 年間で直接経費 2,700 万円を上限として委託研究費を JST より受け取ることができます。

委託研究費には、直接経費の 30%に当たる間接経費が別途支給されます。

■募集期間

(1) Lead PI から e-ASIA 事務局への応募書類の提出：2019 年 5 月 14 日(火)午後 5 時(タイ時間) 〆切

(2) 日本側研究代表者による e-rad 登録：2019 年 5 月 14 日(火)午後 7 時(日本時間) 〆切

※日本側研究代表者が国際共同研究チーム全体のリーダーである Lead PI を務める場合は、

(1) (2) の両方の手続きが必要です。

■応募方法

関連ウェブサイト (http://www.jst.go.jp/inter/program/announce/announce_easia_jrp_8th.html)

を御参照ください。

■問い合わせ

国立研究開発法人科学技術振興機構 国際部 事業実施担当 川辺（かわべ）、津根（つね）、平川（ひらかわ）

TEL:03-5214-7375 FAX:03-5214-7379 E-mail:easiajrp@jst.go.jp